

久米島高校創立70周年記念事業「芸能那覇公演」

—2月の久米島公演より更なる躍動感—



久米島高校創立70周年を記念して、芸能那覇公演が、3月21日、那覇市民会館にて行われました。「古の熱き魂を現代に繋ぐ感動舞台」と題し、第1部では総勢120名余りによる古典音楽斉唱、ゲストに村吉茜・ドラゴンエマニエルを迎え、第2部においては、現代版組踊「月光の按司 笠末若茶良」も感動を巻き起こす演舞を堂々と披露しました。今回は久米島高校創立70周年記念特別公演ということもあり、現役メンバーに加え、この舞台を卒業したOB・OGもかけつけ共演しました。今まで経験したことのない大きなステージを想定し、試行錯誤を重ねたメンバーは練習日程が少ない中、集中

して稽古に励みました。本番では、タイムス公演・久米島公演と今年度2回開催された公演の経験を活かし、総勢58名による今までにない大迫力・圧巻の舞台となり、多くの観客を魅了しました。



● 卒業生よりひと言

新里 優奈

この舞台に参加し多くの事を得て、勉学も大切ですが、このような自身を高める活動も大切だと考えました。「ひとつでも良い、自分を変える何かを感じ取って欲しい」という後輩への思いを込めて、若茶良のたすきを繋ぎたいと思います。

平良 恵理奈

組踊を通して一番感じたのは、島民の方々の支えでした。この3年間で他では得られない経験がたくさんでき、久米島に生まれて本当に良かったと心の底から思います。これからも若茶良が続いてほしいです。

島袋 万莉

周りの方々の支えがありここまでできました。私はこの現代版組踊に出会って自分を変えることができたと感じます。これからも感謝の気持ち忘れずに卒業後も頑張っていきたいです。

古堅 那奈

久米高70周年記念公演では、後輩や卒業生・登武那覇太鼓とのコラボで、人生で最高の思い出になりました。後輩には新しく入ってくるメンバーを引っ張ってもらい、演じる喜びと感動を知ってもらいたいです。私をここまで成長させてくれた組踊に心から感謝しています。ありがとうございました！

